

## 臨床データ利用についてのお願い

当院では下記の研究を行っております。

課題名：ポスターによる衝突事故防止に向けた注意喚起を継続させる取り組み

### <目的及び概要>

当院には、建物のハード面の問題による死角がいくつか存在しており、スタッフと患者の衝突事故を予防する必要がある。

リハ室前にある廊下は、歩行練習や帰室時に患者が移動する機会が多い場所である。エレベーターに向かう途中で研修医の医局があり、その廊下と階段との交差点は、衝突事故が予想される死角場所となっており、度々衝突によるヒヤリハットやインシデントが発生している。

そこで階段側に注意喚起を目的としたポスターを貼付し、衝突事故防止の取り組みを行った。目的はポスターを見て衝突事故に対する危険の認識を高めることである。そのポスターの効果検証を1ヵ月後にアンケート調査にて評価し、インシデント報告の分析を行った。

### <研究方法>

対象者は、この棟の階段を利用する頻度が高い職員である医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士（以下リハ療法士）、合計99名である。

2017年3月末にリハビリ室から病棟に戻る廊下と階段の交差点である死角場所にポスターを貼付し注意喚起を行った。貼付1ヵ月後に①職種、②職員の経験年数、③当院の経験年数、④ポスターの認識の有無、⑤ポスターを見て目的や意図を理解出来たか、⑥廊下に出る際に事故が起こるかもしれないと注意をし、行動する意識があったか、⑦⑥で全く注意をしていないと答えた方の理由、⑧ポスターが衝突事故防止に効果があると思うか、⑨その他意見等の9項目をチェック式のアンケートを配布し実施した。

### <研究成果発表>

学会等や誌上での報告を行います。個人名や個人情報公表されることはありません。

### <研究者>

リハビリテーション科：山形 繁広

### <問い合わせ先>

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

兵庫県立西宮病院 医事課  
電話：0798-34-5151（代表）